

## 福井国体・スポーツライミング成年女子リード 小林・野口組が優勝！！

9月29日～10月9日に福井県で行われた、第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」。茨城県代表の小林由佳・野口啓代組が、スポーツライミングの成年女子リードで優勝、ボルダリングで3位に入賞し、山岳チームとして茨城県が優勝しました。

「福井国体ではリード種目で優勝、ボルダリング種目で3位という成績をおさめることができ、とてもうれしく思います。ただ、両種目とも優勝を狙っていただけに、悔しい思いもあります。今大会ではチーム一丸となり、2位と3点差という接戦を制して、山岳競技では初めて天皇杯・皇后杯の両方を獲得することができました。来年の茨城国体でも、チームとして天皇杯・皇后杯の獲得を目指します。また、成年女子としては来年こそ、両種目の優勝を地元茨城の皆さんの前で果たせるよう、頑張ります。」との言葉に、茨城国体への

強い意気込みを感じました。

東海村出身で、村の魅力を広く村内外に伝えるためのシティプロモーション「東海村を愛する研究所」特命研究員(P R大使)を務める小林さん。今後の活躍を期待するとともに、皆さんの応援をよろしくお願いします。



【写真右から】  
小林さん、野口さん

TOKAI VIL. Love LAB.

東海村を愛する研究所

図秘書広報課広報戦略推進担当(☎282-1711 内線1304)

## 村内等で行われた活動やイベントを紹介します ず～むあっぷ「まちの風景」



### 平和への願いを込めて 「平成30年度東海村戦没者追悼式」

10月20日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で、先の大戦でお亡くなりになった戦没者の方々に対して深い敬意を表し、ご冥福をお祈りする「平成30年度東海村戦没者追悼式」が執り行われました。追悼式には、戦没者の遺族や来賓など約80人が参列し、戦没者の御霊に対し追悼の辞を述べるとともに、平和を祈念して参列者全員で献花を行いました。



### スポーツの秋を満喫しました！ 「第48回東海村総合体育大会」

10月、総合体育館等の村内スポーツ施設や学校等を会場に行われた「第48回東海村総合体育大会」。東海村体育協会加盟団体を中心とした17競技に約3,800人が参加し、熱い戦いが繰り広げられました。また、東海南中学校グラウンドで行われた開会式では、選手を代表して池上政治さん(ゲートボール連盟)が選手宣誓を行ったほか、村のスポーツの振興・発展に貢献した功労者4人が表彰されました。